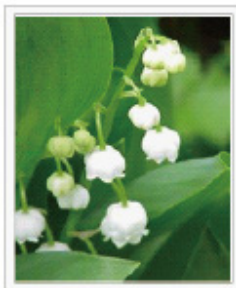


NPO いのち通信



2011年5月号



みずみずしい若緑の葉が、太陽の光をうけ風にそよぎ、湧き上がるような生命の力を感じる季節となりました。皆さま、いかがおすごでしょうか。日頃はNPOいのち訪問看護ステーションをご支援いただき、誠にありがとうございます。

大災害となった「東日本大震災」、その後も大きな余震が日本のあちこちでおき、東京も揺れる日が続いています。

はかりしれない被害があり、多くの生命が失われた3月11日から今日まで、直接に被災していなくても、同じ日本に生きていること、…実際にお会いするご利用者の中には、不安が強くなっている方も多く、目に見えない影響の大きさを実感します。

地震については、今後どのようなことが起こるかわかりませんが、暮らしている環境、電気や水、これまで当たり前となっていたことが当たり前でなくなり、どんな状況でも、何があっても、元気に生きていけるように、と考えはじめると、いろいろ気づくことがあったり、無駄をなくしていこうと工夫したりするようになりました。

大地震の後の日本人の在り方が、世界からも注目されています。あらためて日本人として、いまこの時代に生まれ合わせたひとりとして、希望をかたちにしていけるよう、はたらいてまいります。

なお、地震後の節電や配送の遅延などにより、水、食料、電池、紙おむつ、医療用の物品（チューブ、カテーテルなど）、栄養補助食品（胃ろうの方、お食事がとりにくい方）、医薬品（内服薬、インスリンなど）等、不足しているもの、今後、品薄になると予想されるものもあり、情報を確認しながらの備えが必要です。

在宅での療養、介護のことで心配なこと、わからないことがあれば、どんなことでもご相談ください。

5月の新緑の季節、皆様どうぞ、すこやかにすごして下さいませように・・・。



NPO いのち 訪問看護ステーション

〒151-0066 渋谷区西原 1-43-2

TEL : 03-3466-3690

FAX : 03-5790-9050

HP : www.npoinochi.org/

e-mail : info@npoinochi.org

■アクセス

京王新線 初台駅・幡ヶ谷駅より徒歩約10分
甲州街道（20号）の本町1丁目の信号を南へ
代々木郵便局を過ぎて一つ目の信号を左に入る